

ニューズレター No.26

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.remedial.jp/> 発行人 穂屋下 茂

2009(平成21)年11月30日発行

第6回全国大会案内

第6回全国大会実行委員会委員長の水町先生(湘南工科大)により、以下のような全国大会開催計画が作成されました。会員の皆様にお知らせいたします。

第6回全国大会の御案内

第6回全国大会の要領とテーマが、次のように決まりました。

大会テーマ・コピー

学士力・質保証につながるリメディアル教育の
展開

極度に多様化する入学者に確かな学士力を
保証するのは

初年次の学びで身に付ける**真摯に学ぶ力**

- 学びを励まし導く学習・修学支援, 初年次教育, 各種補習教育
- 理数, 日本語, 英語各分野「大学で学ぶための基礎学力」の補完
- 知識・スキルの効率的な習得と自律学習のためのICTの活用
- 以上の教育活動における効果・成果の的確な検証

<実践報告> <分析・研究>

<様々な分野の経験と知の交流>

日本リメディアル教育学会第6回全国大会

開催期日 2010年8月30日(月) ~ 31日(火)

於 神奈川県藤沢市 湘南工科大学

以下、大会テーマとプログラムについて簡単に説明します。

(1) テーマについて:

第5回大会のテーマ「学士教育課程共通で求められる学習成果に向けた新たなリメディアル教育—活用可能なリメディアル教育デザイナー—」を受け継ぎ、学術会議で進行中の「質保証の枠組み」や「新しい教養の理念」の議論も念頭に主テーマを決め、本学会の目的と主張、活動、大会の趣旨概要が、幅広い高等教育関係者に明確に伝わることを目指して作成しました。このテーマのもとで、本大会と学会が社会に更に幅広く浸透し、期待と関心をもって受け止められる事を願っています。

(2) プログラムについて

大会で行われる企画・発表の一覧(総会を除く)とコメントをまとめました。

- ① メインシンポジウム: 現在企画中。大会テーマに直結する、アクチュアリティーの高いものと検討しています。まとめ次第、学会HPでお知らせいたします。
- ② 部会企画: 各部会は、3月中旬までに企画の立案を行ってください。
- ③ 口頭発表: 部会単位のセッションと、一般(それ以外)のセッションを設ける予定です。なお、今回は90分のセッションに4つの発表を行う事を原則とします。発表15~20分(厳守)、質疑討論を含めて23分以内(厳守)とします。
- ④ ポスターセッション
- ⑤ 特別企画(以上に含まれないもの): 部会以外で企画を行う希望を持つグループは、3月中旬までに実行委員会に申し込んでください。(必要性・適切性等を審査します)

以下は新しい試みの解説です。

- ・ 部会ごとに、シンポジウムやラウンドテーブルセッションの設定を受け付けます。

これは、現在の学会の方針である「部会活動の活性化」に沿ったものです。各部会の企画が1年間のさまざまな活動の結節点となることを期待しています。

- ・ポスターセッションを行います。他セッションと平行する形ですが、説明等を行う時間を確保します。
- ・部会以外の会員グループによる企画(特別企画)も受け付けます。

なお前回から継続の企画として、産学交流会説明会を今回も行います。

詳細はホームページでの告知(12月初旬予定)を参照してください。多種多様な企画によって、大会が深く広い交流の場となることを願っています。

(3) 大会までのスケジュール

- ・12月初旬 学会ホームページで大会の告知
- ・3月中旬 企画申し込み締め切り(部会, 特別とも)
- ・5月1日~6月15日 発表(講演)申し込み期間

・7月15日 予稿集原稿締め切り

以上

大会実行委員長 水町 龍一(湘南工科大学)
委員 久村 研 (会計主任, 田園調布大学)
遠山 紘司(企画担当, 神奈川工科大学)
佐藤 実 (産学連携担当, 東海大学)
御園 真史(プログラム担当, 東京大学)
郡司 貴之(大会事務局長, 湘南工科大学)

【文責】寺田 貢